



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 19年 2月 8日

上場会社名 岩谷産業株式会社

(コード番号：8088 東証・大証・名証各第1部)

(URL <http://www.iwatani.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 牧野 明次

問合せ先責任者 執行役員 経理部長 渡邊 正博

TEL (06) 6267 - 3325

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

添付資料「3. 四半期財務情報作成のための基本となる事項」をご参照下さい。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

連結子会社数 89社 (新規) 4社・(除外) 3社

持分法適用会社数 141社 (新規) 3社・(除外) 10社

④公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しています。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	496,592	11.3	4,390	21.4	3,308	8.1	920	—
18年3月期第3四半期	446,193	5.5	3,617	16.9	3,060	9.6	△1,338	—
(参考) 18年3月期	640,073		12,875		11,768		2,340	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	3	67	3	65
18年3月期第3四半期	△5	33	—	—
(参考) 18年3月期	8	55	8	55

(注) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の当社の連結売上高は、4,965億92百万円(前年同期比11.3%の増収)となりました。

エネルギー等生活関連事業では、引き続きLPガス消費者戸数の拡大や直販子会社の統廃合による川下分野の基盤強化に取り組みました。主力の民生用LPガスは、輸入価格の乱高下に加え、暖冬の影響を受けて需要が減少するなど厳しい事業環境となりましたが、LPガス輸入価格が高値で推移したことにより、売上高は増収となりました。

産業ガス関連事業では、鉄鋼、自動車、半導体、電子部品業界など、製造業全般の好況を背景に、窒素、アルゴン、水素、半導体ガス等の各種産業ガスの販売数量が拡大しました。産業機械分野では、自動車、電子部品業界向け機械設備が好調に推移し、売上高は伸長しました。

マテリアル・エレクトロニクス関連事業は、マテリアル分野では、低密度ポリエチレン等の汎用樹脂の販売数量が低調に推移しましたが、市況の好調を背景にステンレス鋼の販売が順調であったことに加え、電子業界向け精密部品加工事業が好調でした。情報・電子分野では、デジタル家電や携帯電話向け半導体製品の需要が拡大する中、国内外ともに半導体関連装置の出荷が堅調に推移しました。

この結果、売上総利益については907億90百万円(前年同期比3.6%の増益)、営業利益については43億90百万円(前年同期比21.4%の増益)となりました。経常利益については、33億8百万円(前年同期比8.1%の増益)、四半期純利益9億20百万円(前年同期比22億58百万円の増益)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満は切り捨てて表示しています。)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	411,046	59,761	13.4	219 53
18年3月期第3四半期	416,276	52,109	12.5	207 82
(参考) 18年3月期	401,873	56,257	14.0	224 38

(注) 平成18年3月期第3四半期および平成18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」、「1株当たり純資産」の数値につきましては、従来の「株主資本」、「株主資本比率」および「1株当たり株主資本」を記載しています。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	11,688	△15,728	1,036	17,994
18年3月期第3四半期	7,685	△11,585	3,601	22,101
(参考) 18年3月期	17,550	△19,364	△332	20,444

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下資金という)は、前期末と比べ24億50百万円減少の179億94百万円となりました。

これは、営業活動において税金等調整前四半期純利益、固定資産の減価償却費、仕入債務の増加および財務活動において社債の発行などにより資金の増加があったものの、営業活動における売上債権・たな卸資産の増加、法人税等の支払いによる資金の減少、投資活動における設備投資等による資金の減少および財務活動における借入れの返済、配当金の支払いなどがあったことによるものです。

主な内訳は次のとおりです。

当第3四半期における営業活動により得られた資金は、前年同期比40億3百万円増加の116億88百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益22億22百万円、固定資産の減価償却費99億77百万円、仕入債務の増加93億33百万円などにより資金が増加いたしましたが、売上債権の増加26億70百万円、たな卸資産の増加19億81百万円、法人税等の支払額51億40百万円などにより資金が減少したことによるものです。

当第3四半期における投資活動により支出した資金は、前年同期比41億43百万円増加の157億28百万円となりました。これは主に有形固定資産、無形固定資産および投資有価証券の取得によるものです。

当第3四半期における財務活動により得られた資金は前年同期比25億64百万円減少の10億36百万円となりました。これは主に社債の償還51億55百万円、借入れの返済25億75百万円、配当金の支払い12億69百万円があったものの、社債の発行による資金の調達100億50百万円があったことによるものです。

なお、連結範囲の変更等により現金及び現金同等物の期首残高が5億10百万円増加しています。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	675,000	12,000	4,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 18円34銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想については、平成18年5月19日公表の業績予想と変更ありません。

【参考】平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	514,700	6,700	2,800

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 11円15銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		前第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		増 減		前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金 額	対売上高比	金 額	対売上高比	金 額	増減率	金 額	対売上高比
売 上 高	496,592	100.0	446,193	100.0	50,398	11.3	640,073	100.0
売 上 原 価	405,801	81.7	358,537	80.4	47,263	13.2	515,227	80.5
売 上 総 利 益	90,790	18.3	87,655	19.6	3,134	3.6	124,846	19.5
販売費及び一般管理費	86,400	17.4	84,038	18.8	2,361	2.8	111,970	17.5
営 業 利 益	4,390	0.9	3,617	0.8	772	21.4	12,875	2.0
営 業 外 収 益	2,446		2,336		110		3,575	
営 業 外 費 用	3,528		2,893		635		4,683	
経 常 利 益	3,308	0.7	3,060	0.7	247	8.1	11,768	1.8
特 別 利 益	136		1,348		△1,212		2,103	
特 別 損 失	1,221		5,429		△4,208		7,294	
税金等調整前四半期 (当期)純利益 (△は純損失)	2,222	0.5	△1,020	△0.2	3,243	—	6,577	1.0
税 金 費 用	1,153		172		981		3,933	
少 数 株 主 利 益	148		145		2		303	
四半期(当期)純利益 (△は純損失)	920	0.2	△1,338	△0.3	2,258	—	2,340	0.4

2. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末	前第3四半期末	増 減		(参考) 前連結会計年度末
	平成18年12月31日現在	平成17年12月31日現在	金 額	増減率	平成18年3月31日現在
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
(資産の部)					
流動資産	201,897	215,884	△13,987	△6.5	196,588
現金及び預金	18,214	22,367	△4,152		20,658
受取手形及び売掛金	128,229	134,504	△6,275		124,827
たな卸資産	42,509	39,605	2,904		40,389
繰延税金資産	2,330	1,448	882		2,181
その他	13,180	19,814	△6,634		10,849
貸倒引当金	△2,568	△1,855	△712		△2,317
固定資産	209,149	200,391	8,758	4.4	205,284
有形固定資産	119,610	116,275	3,334	2.9	116,738
建物及び構築物	26,372	25,512	859		26,442
機械装置及び運搬具	25,128	24,946	182		23,903
土地	53,209	52,277	932		53,252
その他	14,899	13,538	1,360		13,140
無形固定資産	13,765	11,714	2,051	17.5	11,503
投資その他の資産	75,773	72,401	3,372	4.7	77,041
投資有価証券	47,408	47,610	△201		49,457
繰延税金資産	2,467	1,543	924		1,335
その他	27,043	25,547	1,495		27,452
貸倒引当金	△1,146	△2,299	1,153		△1,203
資産合計	411,046	416,276	△5,229	△1.3	401,873
(負債の部)					
流動負債	246,241	242,891	3,349	1.4	226,864
支払手形及び買掛金	127,879	127,330	548		118,012
短期借入金	52,731	50,987	1,744		49,883
1年以内返済予定長期借入金	36,249	27,486	8,762		26,048
1年以内償還予定社債	5,310	5,060	250		5,310
未払法人税等	1,088	1,039	48		4,802
賞与引当金	3,406	3,272	133		3,823
その他	19,575	27,714	△8,138		18,983
固定負債	105,043	116,107	△11,063	△9.5	114,102
社債	28,264	23,650	4,614		23,370
長期借入金	67,446	83,770	△16,324		82,160
繰延税金負債	722	678	44		732
退職給付引当金	3,512	3,136	376		3,236
その他	5,097	4,872	225		4,602
負債合計	351,284	358,999	△7,714	△2.1	340,966
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	5,167			4,648
(資本の部)					
資本金	—	20,096			20,096
資本剰余金	—	17,908			17,908
利益剰余金	—	7,472			10,661
その他有価証券評価差額金	—	8,584			8,948
為替換算調整勘定	—	△1,796			△1,193
自己株式	—	△155			△164
資本合計	—	52,109			56,257
負債、少数株主持分及び資本合計	—	416,276			401,873
(純資産の部)					
株主資本	47,995	—			—
資本金	20,096	—			—
資本剰余金	17,909	—			—
利益剰余金	10,168	—			—
自己株式	△177	—			—
評価・換算差額等	7,038	—			—
その他有価証券評価差額金	7,597	—			—
繰延ヘッジ損益	239	—			—
為替換算調整勘定	△798	—			—
少数株主持分	4,726	—			—
純資産合計	59,761	—			—
負債及び純資産合計	411,046	—			—

3. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しています。

〔簡便な手続きの内容〕

- (1) たな卸資産については継続記録による帳簿たな卸高を計上しています。
- (2) 外貨建債権・債務の換算換えについて一部重要性がないものについては、行っていません。
- (3) 経過勘定について、金額が大きく変動しないものについては洗い替えを行っていません。
- (4) 減価償却費については年間償却予定額の当該四半期に対応する月割額を計上しています。
- (5) 税金費用については主に各社の法定実効税率を基礎とした見積実効税率に基づく簡便法により計上しています。
なお、連結財務諸表固有の一時差異に係る税効果については原則的方法によっています。

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	エネルギー等 生活関連事業	産業ガス 関連事業	マテリアル・エレクトロニクス 関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	279,023	114,048	93,001	10,518	496,592	—	496,592
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,276	135	1,381	17,922	22,715	(22,715)	—
計	282,300	114,183	94,383	28,440	519,307	(22,715)	496,592
営業費用	283,459	108,104	91,095	27,895	510,555	(18,353)	492,201
営業利益	△1,159	6,079	3,287	544	8,751	(4,361)	4,390

前第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	エネルギー等 生活関連事業	産業ガス 関連事業	マテリアル・エレクトロニクス 関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	247,923	106,803	81,204	10,262	446,193	—	446,193
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,501	56	1,318	17,610	21,486	(21,486)	—
計	250,425	106,859	82,522	27,873	467,680	(21,486)	446,193
営業費用	250,101	102,201	79,790	27,261	459,355	(16,778)	442,576
営業利益	323	4,658	2,731	612	8,325	(4,707)	3,617

(参考) 前連結会計年度(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	エネルギー等 生活関連事業	産業ガス 関連事業	マテリアル・エレクトロニクス 関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	362,190	151,396	113,049	13,436	640,073	—	640,073
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,730	137	1,844	23,623	29,336	(29,336)	—
計	365,921	151,534	114,893	37,060	669,409	(29,336)	640,073
営業費用	359,269	144,983	110,868	36,240	651,362	(24,163)	627,198
営業利益	6,652	6,550	4,025	820	18,047	(5,172)	12,875